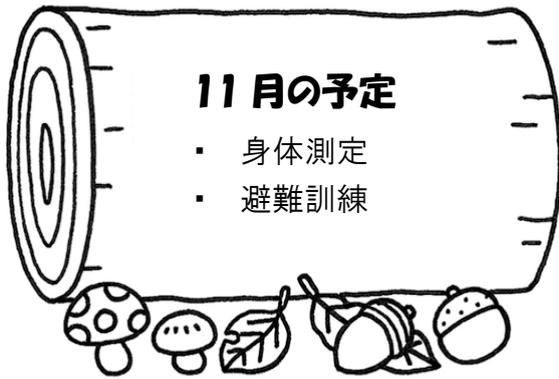




平成 29 年 木更津 ぽんぽこ園

寒さもひとしお身にしみる頃になりましたが、子どもたちは元気よく散歩をたのしんでいます。今、子どもたちのブームは「どんぐりひろい」。小学校の方へどんぐりを探しに行き、ポケットに入れてお部屋に帰ってきます。下駄箱の中はお土産のどんぐりでいっぱいです。



11月の予定

- ・ 身体測定
- ・ 避難訓練

イモ堀り



10月27日、ぽんぽこ畑でお芋ほりをしました。13日に予定していましたが、雨のため延期となり子どもたちも「おいもまだ?」と楽しみにしていたのでお天気になってみんなニコニコ笑顔！手を土だらけにしてお芋ほり。畑のあちこちから「せんせーみてー!」「おっきいのとれた!」と元気な声が響いていました。



七五三 七五三は、子どものすこやかな成長と健康を祝う日です。地域によって違いはありますが男子は3歳と5歳、女子は3歳と7歳です。

千歳飴は、江戸時代に飴屋さんが考えたもので「長生きできますように」という願いを込めて細長くつくられています。



おともだちの紹介

ちゃん(さい)
なかよくあそぼうね

薄着の習慣は秋からスタート

肌寒くなってくると、つい子どもに厚着をさせたくなりませんが、子どもは意外と寒さに強いもの。冬に向けて抵抗力をつけ、丈夫な皮膚を作っていくためにも、今から薄着を心がけていきましょう。

薄着で過ごすコツ

- 寒いときは薄手の上着で調節する
- 肌着を着て保温する
- おなかと背中が出ないようにする



大人より「少し遅く」「1枚少なく!」

大人が「長そでを着よう」と思ったとき、子どもは長そでにするのを少し遅らせる。大人が重ね着するとき、子どもは1枚少なく着せる。こうすると、自然と薄着が習慣づけられます。

